



立雛：二木屋蔵

平成29年3月10日(金)～4月9日(日)
11時～18時／入場無料／日曜・祝日休館
※最終日4月9日(日)のみ開館

過去にあそび 未来をひろげる

弥生
三月
雛の月

過去にあそび 未来をひろげる

弥生 三月 雛の月

二木屋のお雛様と佐々木一澄の郷土玩具



立雛：二木屋蔵



三春張子のイラストレーション：佐々木一澄

平成 29 年 3 月 10 日(金) - 4 月 9 日(日)

11 時 - 18 時 / 入場無料 / 日曜・祝日休館

※最終日 4 月 9 日(日)のみ開館

イベントのご案内

【ガイド・ツアー】

「きゃあ〜お雛様!〜雛の歴史と種類について〜」

4 月 1 日(土) 16 時 - 17 時

出演：森田まり子(二木屋マネージャー) / 定員：30 名

【ワークショップ】

「おひなさまや、むかしのおもちゃをかいてみよう」

4 月 8 日(土) 14 時 - 15 時半

対象：小学生の親子 / 持ち物：色鉛筆、クレヨンなど絵を描くもの

講師：佐々木一澄(イラストレーター) / 定員：10 組

※当日先着申込み順、参加無料

※予告なく変更となる場合がございます。ご了承ください。

本展は雛人形、郷土玩具研究家の小林玖仁男氏が所蔵する江戸時代以降の貴重なお雛様の名品と、郷土玩具の魅力を発信し続けるイラストレーター佐々木一澄氏による全国各地の郷土玩具とそのイラストレーション、コラムの展示でございます。

小林氏は国登録有形文化財の由緒ある建物を、会席料理屋「二木屋」として運営しつつ、四季折々の歳時の中で先人たちのところを想い、そこに込められた願いを後世に伝えたいと様々なお雛様や郷土玩具を蒐集してきました。そしてそのコレクションを大切にしまっておくのではなく、より多くの方々に見て楽しんでいただきたいとの小林氏の熱意と、印刷という「つくり、つたえ、のこす」文化を担う光村印刷の想いが出合い、本展開催の運びとなりました。さらに、日本各地で古くから作られてきた郷土玩具を愛する佐々木氏も、美しい日本文化を「つたえ、のこす」という本展の趣旨に賛同し、自らの作品をご提供くださいました。

旧暦三月のこの時期に、五節供の一つである「上巳(=^{じょうし}雛の節供)」を祝い、華やかなお雛様や目黒川の桜の花とともに、春を迎える喜びを多くの皆さんと分かちあう場となることを祈念しています。

光村グラフィック・ギャラリー(MGG)

〒141-8567 東京都品川区大崎 1-15-9 光村ビル 1 階

電話：03-3492-1181(光村印刷代表)

JR / りんかい線「大崎駅」南改札新東口より徒歩 6 分

東急バス(渋谷駅⇄大井町駅)「居木橋」前

<http://www.mitsumura.co.jp>

主催：光村印刷株式会社

協力：小林玖仁男、二木屋、佐々木一澄、株式会社インフォルム、株式会社竹尾

イラストレーションとデザイン：佐々木一澄

